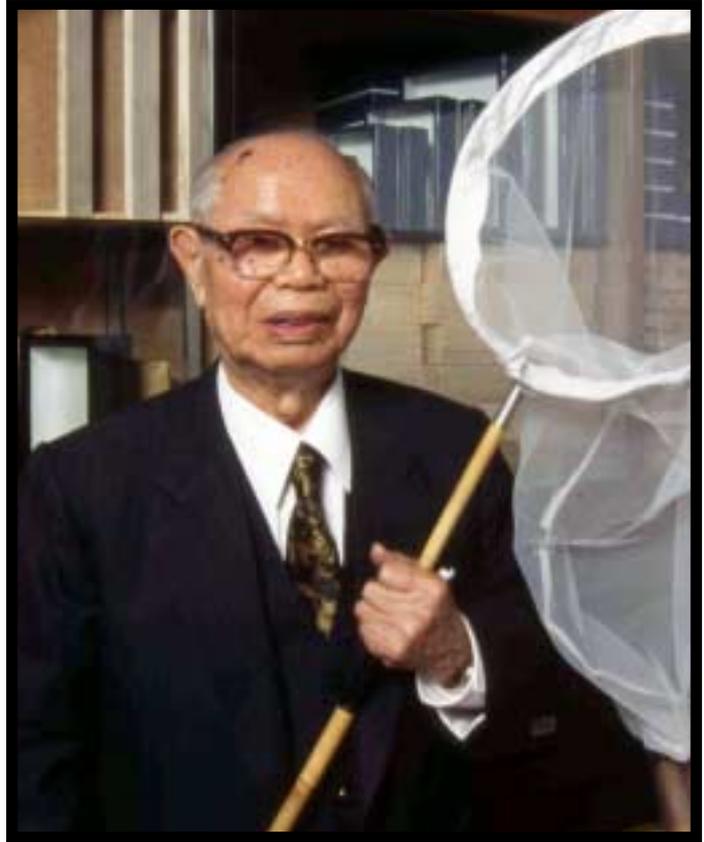


名誉市民

## 志賀卯助氏 逝去

日本の昆虫学普及に尽くされ  
た十日町市名誉市民志賀卯助氏  
が、4月15日(日)、療養先の東京  
都渋谷区の病院で静かに人生の  
幕を閉じられました。満104歳  
でした。



## 〈略歴〉

明治36年1月松之山村新山に生まれる。松之山高  
等小学校卒業後上京し時計屋の奉公を経て平山昆  
虫標本製作所に就職。昭和6年に株式会社志賀昆虫普及  
社を設立し、昆虫研究用具の開発など日本の昆虫  
学普及に力を注ぐ。

昭和32年、日本科学標本協会会長に就任。

昭和50年、日本科学標本協会名誉会長に就任。

## 〈叙勲・表彰〉

昭和49年 黄綬褒章受章。

シガ式ポケット捕虫網や有頭シガ昆虫針など数多  
くの器具を発明したほか、新種オオナガハナアブ  
を発見した。

## 先生を偲んで

十日町市長 田口直人

志賀卯助先生の訃報に接し、悲しみに堪  
えません。

先生は、松之山高等小学校卒業後に上京  
し、昭和6年に株式会社志賀昆虫普及社を創設さ  
れました。以来、ひたむきな研究心から昆  
虫の採集や標本作りに専念することともに、  
昆虫器材の開発や普及に努められ、日本昆  
虫学の先駆者として国内はもとより、国際  
的著名人として社会文化の発展に貢献され  
ました。また、先生が世界各国で採集され  
た貴重な蝶の標本3,800点を、平成9  
年に市(旧松之山町)へ寄贈していただき  
ました。現在、里山科学館「森の学校」キ  
ョロロに常設展示されており、地域の宝物  
となっております。

子どもたちや昆虫学を目指す多くの人た  
ちに夢を与え、ロマンを追い続けた先生へ  
の地域住民の尊敬と感謝の念はやむことは  
ありません。私たちは、先生が愛された郷  
土発展のため、たゆまず努力することをお  
誓いいたします。

ここに、謹んで志賀卯助先生のごめい福  
をお祈り申し上げます。

